

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2019 年 6 月 4 日作成

研究課題名	AJCC 第 8 版による T1 膵癌の新分類のバリテーション試験と臨床病理学的特徴 －日韓共同プロジェクト研究－
研究の対象	膵癌の患者さんで、西暦 2000 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までの期間中に、膵癌に対して外科的手術を受けた方
研究目的 ・方法	American Joint Committee on Cancer (AJCC) 第 8 版による膵癌のステージ新分類において「膵外進展」を腫瘍 (T) 因子に加える意義は少ないとの報告の結果、T1 は「膵外進展の有無にはかかわらず 2cm 以下の腫瘍」と定義されました。しかし、T1 膵癌は限られており、T1 膵癌についての臨床病理学的特徴や治療戦略はいまだ不明な点は多くあります。このため、日韓多施設共同研究プロジェクトとして日韓両国の多くの膵癌患者さんを対象とさせていただき、最大腫瘍径 2cm 以下の T1 膵癌の臨床病理学的特徴を明らかにし、T1 膵癌新分類の妥当性を検証することが本研究の目的です。その結果、本研究は難治性膵癌に対する新たな治療戦略を構築できる可能性があります。
研究期間	西暦 2019 年 6 月 21 日 ~ 西暦 2020 年 5 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	この研究で利用させて頂く診療録より収集を行うデータは、被験者個人情報（年齢、性別）、画像診断情報（CT 検査）、手術関連情報（術式、手術時間、出血量等）、術後合併症情報、病理組織および細胞診診断情報、術前術後療法の情報（化学療法、放射線療法等）、術前後の血液検査情報、術後予後情報に関する情報です。カルテから情報を得た時点で氏名、住所、生年月日等の個人を特定できる情報は削除します。本試験で得られたデータを二次利用することが有益であると研究代表者が判断した場合は、個人情報の保護に細心の注意を払い、データの二次利用をさせていただくことがございます。本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。
外部への 試料・情報の 提供	情報の収集に当たっては、氏名、住所、電話番号などの患者さんを特定できる個人情報は削除します。またその他の情報も個人が特定できないように匿名化して研究に使用しますのでプライバシーは厳重に守られます。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報公表されることはありません。

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当なし
研究組織	和歌山県立医科大学 第2外科 准教授 川井 学
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b> 〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学附属病院 消化器外科 三宅 謙太郎 TEL：045-787-2800（代表） FAX：045-782-9161</p> <p><b>研究代表者：</b> 〒641-8509 和歌山県和歌山市紀三井寺811-1 和歌山県立医科大学 第2外科 准教授 川井 学 TEL：073-441-0613 FAX：073-446-6566</p>	